

素数ものさしの謎を解け！

同志社中学校数学科

11月の問題のリリースが遅くなり、ごめんなさい。今回は、素数の問題です★



「素数ものさし」は京都大学不便益システム研究所が2012年に開発した製品です。目盛りには素数(2、3、5、7、11・・・のみで、「cm」で表された上側は数値が記載されていますが、「mm」表示されている下側は数値(2mmから179mmまで)が表記されていません。

「素数ものさし」をうまく使うと、素数以外のいろいろな長さを測ることができます。今回は2つの長さを測る問いを出題します。(製品に記載されている問題をそのまま出題しています。)

皆さんの挑戦をお待ちしています！(解答用紙を数学科教員または校務センターに提出するか、またはファックス075-781-7254で提出してください。)

Q26

2つの長さを測る方法を見つけよう！

(1) 6cmを測る方法を、「5cm→11cm」以外に21ヶ所探し出せ！

(2) 12mmを測る方法を、「5mm→17mm」以外に20ヶ所探し出せ！

注：単位に気をつけてください。

解答用紙は、立志館階段「NISSIN」1-2階踊り場、階段「SYOEI」2階廊下、生活指導部前に掲示してあるポスターの横に置いています。正解者には文具などを進呈します。(先着5名)

解けたら、同志社中学校数学科宛に、この用紙をFAX（075-781-7254）してください。

立志館階段「NISSIN」1-2階踊り場、階段「SYOEI」2階廊下に設置してある解答用紙（この用紙）を数学科教員へお渡しして下さってもOKです。正解者には文具などを進呈します。（先着5名）

解答掲載時、氏名公表（可・不可） _____ 年 組 番。氏名 _____